

# 第143回日本薬理学会関東部会 開催趣意書（再々改定版）

—各種募集要項および申込書—

募集項目

【寄付金】

【プログラム集（冊子体）・抄録集（PDF）広告掲載】

第143回日本薬理学会関東部会部会長 山田 充彦  
（信州大学医学部 分子薬理学教室 教授）

## 「第143回日本薬理学会関東部会」開催ご協力をお願い

謹啓

時下、皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度 2020年10月24日（土）に「第143回日本薬理学会関東部会」を、オンラインで開催させていただくこととなりました。

薬理学とは、薬と生体の相互作用、薬の化学特性・臨床応用・乱用、創薬などを総合的に研究する学術分野です。あらゆる医療に薬が必要であることから明らかなように、科学的手法に基づき薬を研究する薬理学は極めて重要であります。薬は生体内で、蛋白質や核酸などの「薬物受容体」と物理的に結合し主作用を発揮します。しかし薬は時には薬物受容体以外の物質にも結合し、副作用を生じます。主作用と副作用のバランスは、薬の体内動態によっても影響を受けます。薬理学では、これらを分子・細胞・組織・臓器・個体の異なる階層で分析的に解析し、それらを統合して、より有効で安全な薬の使用法を探索します。また発展著しい遺伝学、蛋白質構造化学、幹細胞生物学、システムズバイオロジー、AIなどの新しい科学技術を貪欲に取り込みながら、これまで有効な治療薬の無かった 疾病に対する創薬を図ることも、薬理学の大きな使命です。

公益社団法人日本薬理学会は、この使命を完遂するために、国内外の多様な研究者のネットワークを形成し、薬理学の発展を推進することを使命としております。日本薬理学会には4つの部会（北部会、関東部会、近畿部会、西南部会）が存在しますが、特に首都圏を含む関東部会には多くの大学、研究所、医療機関、企業、官公庁が所属し、約1,700名の会員を誇ります。関東部会は、毎年春と秋に開催され、多くの参加者が集い、薬理学の発展と若手研究者育成を図っております。今回の第143回日本薬理学会関東部会では、特に創薬の困難な「慢性疼痛治療薬」と「小児疾患治療薬」に焦点を当てたシンポジウムを企画しております。また例年通り幅広い領域からの一般演題約50題を募集し、またその中にYoung Investigator Awardを設け、優れた若手研究者を育成することを計画しております。

「所要経費概算」に示しますように、本部会の開催に当たり、収入として参加者からの参加登録費、演題登録費、日本薬理学会からの交付金が見込まれます。しかし、本部会開催の総費用は、節減してもそれらを上回ることが予測され、運営費の不足が予想される次第であります。つきましては本部会開催の趣意と公益性に、何卒御賛同と御理解をいただき、薬理学の更なる発展のため、協賛を賜りたくお願い申し上げます。また、同時に「プログラム（印刷冊子体：約300部発行予定）と抄録集（PDF）の広告」も受け付けておりますので、あわせて御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様の益々のご発展をお祈り申し上げます。

謹白

山田 充彦



第143回日本薬理学会関東部会 部会長  
信州大学医学部 分子薬理学教室 教授 山田 充彦

# 「第143回日本薬理学会関東部会」開催（案）

## 1. 会議の名称

第143回日本薬理学会関東部会 (<https://pharmacol-143.com/>)

## 2. 会議開催

会期：2020年10月24日（土）12:00 - 17:30

形式：オンライン開催

## 3. 大会組織

部会長： 山田 充彦（信州大学医学部分子薬理学教室 教授）  
事務局長： 富田（沼賀） 拓郎（信州大学医学部分子薬理学教室 准教授）  
組織委員： 沢村 達也（信州大学医学部分子病態学 教授）  
西岡 憲一（信州大学医学部分子病態学 准教授）  
垣野 明美（信州大学医学部分子病態学 助教）  
川岸 裕幸（信州大学先鋭領域融合研究群バイオメディカル研究所  
信州大学医学部分子薬理学教室 助教）

## 4. 会議の目的

日本薬理学会関東部会は、公益社団法人日本薬理学会の主催で、関東一円（茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・長野・静岡の各都県）の薬理学研究者・学生が、毎年春と秋に学術情報交換を行い親交を深めるために開催する会で、今回の部会は令和2年度秋の部会に相当します。毎回、テーマを決めた特別講演やシンポジウムに加えて、若手研究者を中心とした多彩な内容の一般演題もあり、恒に150-200名程度の参加者がある盛んな部会です。本部会は、学術組織・医療組織・企業・行政からの研究者・医療関係者・学生をメンバーとし、学際的薬理学研究のベースとしての役割を果たしております。また関東部会の一般演題でトレーニングを受けた若手研究者が、後の日本薬理学会年会（全国大会）や国際学会でより洗練された演題を発表し、最終的に権威ある国際的学術誌に学術論文を発表する例も多く認められます。

このたび第143回日本薬理学会関東部会は、新薬の開発が難しい「慢性疼痛治療薬」と「小児疾患治療薬」に焦点を置き、最先端の研究者によるシンポジウムを企画します。並びに、例年通り幅広い領域からの一般演題約50題を募集し、またその中にYoung Investigator Awardを設け、優れた若手研究者を育成することを計画しております。

## 5. 事業内容

2020年10月24日（土）： 12:00 - 13:00 学術評議員会  
13:00 - 17:30 シンポジウム1「慢性疼痛治療薬の創薬」  
シンポジウム2「小児希少・難治性疾患に対するアカデミア創薬」  
一般演題（含Young Investigator Award）

## 6. 参加予定者

学術評議員： 約 50 名  
一般会員： 約 80 名  
非会員： 若干 名  
学生： 約 30 名

7. 参加費等

参加費  (本会議はオンライン開催なので、当日参加はできません)	事前登録・振込		演題登録料
	9月11日迄	9月12日以降	
学術評議員	5,000円	6,000円	3,000円
一般会員	4,000円	5,000円	
非会員	5,000円	6,000円	—
大学院生・学部学生	無料(当日受付にて学生証提示)		3,000円

8. 学会・協賛に関する問い合わせ

第143回日本薬理学会関東部会 事務局

富田（沼賀）拓郎（事務局長） （信州大学医学部分子薬理学教室 准教授）

川岸 裕幸 （信州大学先鋭領域融合研究群バイオメディカル研究所

信州大学医学部分子薬理学教室 助教）

酒井 令子 （信州大学医学部分子薬理学教室 秘書）

住所：〒390-8621長野県松本市旭3-1-1 信州大学医学部分子薬理学教室内

Tel: 0263-37-2606 FAX: 0263-37-3085

E-mail: 143kanto-bukai@shinshu-u.ac.jp

URL: <https://pharmacol-143.com/>

## 「第143回日本薬理学会関東部会」所要経費概算

(単位：円)

	科 目	予 算 額	備 考
収入	参加登録費	520,000	
	演題登録料	120,000	
	広告料	200,000	
	補助金	1,200,000	公的機関からの助成金
	賛助金	200,000	企業からの寄付金
	交付金	300,000	公益社団法人日本薬理学会の交付金
	<b>収入合計</b>	<b>2,540,000</b>	

(単位：円)

	科目	予算額	備考
支出	会議運営費	500,000	機器・機器オペレータ費用等
	通信交通費	600,000	郵便代等
	印刷費	230,000	プログラム集印刷代
	謝金・その他	1,210,000	講師謝金・アルバイト代等
	<b>支出合計</b>	<b>2,540,000</b>	

## 寄付金募集要項

1. 学会の名称  
第143回日本薬理学会関東部会 (<https://pharmacol-143.com/>)
2. 寄付の目的  
第143回日本薬理学会関東部会の開催
3. 目標寄付金額  
20 万円
4. 募集期間  
**2019年11月1日（金）－ 2020年10月30日（金）**
5. 寄付金の使途  
第143回日本薬理学会関東部会の事前準備および開催運営資金
6. 申込・支払方法  
別紙の申込書に必要事項をご記入いただき、第143回日本薬理学会関東部会事務局まで郵送またはファックスでお送りの上、下記口座にお振込みください。**振込期限は2020年11月6日（金）**です。振込を確認後、領収書を発行いたします。振込手数料は各人・各社にてご負担願います。また、小切手等での受領はいたしかねます。

### 【振込先口座】

銀行：八十二銀行 信州大学前支店（店番号：421）

口座：普通預金口座，口座番号：933326

口座名義：第143回日本薬理学会関東部会部会長 山田 充彦

(タ イヤクヨンジ ヲサンカニホンヤクリガ ツカイソトウブ カイブ カイチョウ ヤマダ ミツヒコ)



申込期限：2020年10月30日

**FAX: 0263-37-3085**

申込先：第143回 日本薬理学会関東部会事務局  
信州大学医学部分子薬理学教室 富田 宛  
〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1  
E-mail: 143kanto-bukai@shinshu-u.ac.jp  
URL: https://pharmacol-143.com/ TEL :  
0263-37-2606 FAX : 0263-37-3085

## 第143回日本薬理学会関東部会 寄付申込書

第143回 日本薬理学会関東部会  
部会長 山田 充彦 殿

申込日：      年    月    日

会社名/ 団体名/ 氏名（個人）	ふりがな		
	印		
代表者	氏名	ふりがな	役職
住所 （所在地）	〒		
御担当者	氏名	ふりがな	部署・役職
	TEL	FAX	
	E-mail		

\* ご記入いただいた個人情報については、本会の連絡のご案内以外には使用しません。

第143 回日本薬理学会関東部会の趣旨に賛同し、下記金額を寄付金として申込みます。

金	円也
---	----

**【振込定日】**

\_\_\_\_\_年      月      日      《振込期限：2020年11月6日（金）》

\* お振込み頂きました寄付金につきましては、公益社団法人に対する寄付金として、所得税法上、課税優遇措置が受けられます。

.....事務局欄.....

受付日		受付番号		備考		書類番号	
-----	--	------	--	----	--	------	--



申込期限：2020年8月28日

**FAX: 0263-37-3085**

申込先：第143回 日本薬理学会関東部会事務局  
信州大学医学部分子薬理学教室 富田 宛  
〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1  
E-mail: 143kanto-bukai@shinshu-u.ac.jp  
URL: https://pharmacol-143.com/ TEL :  
0263-37-2606 FAX : 0263-37-3085

**第143回日本薬理学会関東部会  
プログラム集（印刷冊子体）・抄録集  
（PDF）への広告掲載申込書**

第143回 日本薬理学会関東部会  
部会長 山田 充彦 殿

申込日： 年 月 日

会社名/ 団体名/ 氏名（個人）	ふりがな		印
代表者	氏名	ふりがな	役職
住所 （所在地）	〒		
御担当者	氏名	ふりがな	部署・役職
	TEL		FAX
	E-mail		

\* ご記入いただいた個人情報については、本会の連絡のご案内以外には使用しません。

<b>申込内容</b> ※該当欄の□にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 後付 1 頁                    50,000 円 <input type="checkbox"/> 後付 1/2 頁                   25,000 円	入稿予定日 _____年_____月_____日 《入稿期限：2020年9月4日（金）》 <b>入稿方法</b> ※該当欄の□にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> CD-R, DVD（または版下）を郵送 <input type="checkbox"/> データ送信 （作成ソフト： _____） データ送付先： E-mail: 143kanto-bukai@shinshu-u.ac.jp
--	---

【振込予定日】

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日      《振込期限：2020年11月6日（金）》

.....事務局欄.....

受付日		受付番号		備考		書類番号	
-----	--	------	--	----	--	------	--